

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%		衝立を使い、運動スペースと学習スペースを区別したり、工夫しています。
	② 職員の配置数は適切であるか	100%		利用人数に応じて、職員数を調整しています。定員基準に適切に配置しています。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	72%	28%	外階段があります。階段は滑り止めテープを貼ったり、見守りの中昇降しています。室内はバリアフリーとなっています。
業務改善	④ 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	100%		毎日のミーティングの際に、職員間で意見を出し合い、その都度改善出来るようにしています。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%		保護者の意見を大切にし、活動内容に反映し、改善に努めています。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%		自社ホームページで公開しています。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		非該当	第三者評価を受審していません。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	86%	14%	外部研修に参加した者が内部研修へとつなげ、情報共有を行っています。
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%		保護者のニーズも取り入れながら、利用者の課題を客観的に分析し、作成を行っています。
適切な支援の提供	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		100%	今後、使用するように検討しています。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%		職員間で意見を出し合い、活動内容を検討、実施しています。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%		活動内容を振り返り、検討し固定化しないように心掛けています。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%		長期休暇にしか出来ないような活動内容を取り入れています。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%		子どもの状況に応じ、個別活動・集団活動を組み合わせて、作成しています。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%		ミーティングで活動内容や利用児童の特性に応じた職員配置、対応の共有を行っています。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%		支援終了後のミーティングにて振り返り時間を設けて共有を行っています。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%		日々、記録をとり支援につなげています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%		半年に一度モニタリングを行い、サービス計画の見直し、継続の判断をしています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	100%		参考にして取り入れています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%		事前に利用児童の状況を職員間で共有し、管理者または児童発達支援管理責任者が出席しています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	100%		基本的に多くの学校が保護者さまとのやりとりを推奨されています。
	㉒	医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		非該当	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	100%		相談支援事業所を通し、情報共有を行っています。また、保護者さまを介して情報をいただくことも多いです。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		非該当	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		100%	積極的に研修の機会があれば参加していきたいと考えています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	86%	14%	児童館などは難しいが公園や室内施設等でコロナ感染防止に努めながら、交流を心がけています。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		100%	日程の都合で参加できていません。今後、積極的に参加していきたいと考えています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%		送迎時に様子を伝え情報共有しています。また、連絡帳やメールでのやりとりを含め信頼関係を大事に共通理解を持てるように心掛けています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		100%	今後の課題としています。研修受講等で専門性を高める必要があると考えています。
	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%		契約時に丁寧に説明を行っています。その他、問い合わせなどに対応しています。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%		職員間で児童についての変化や気になる点を話し合い、助言や支援を行っています。

保護者への説明責任等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		100%	保護者会を開催していません。保護者からの要望があれば、検討していきたいと考えています。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		100%	苦情相談窓口を設置し、迅速かつ適切に対応できる体制を整えています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	86%	14%	定期的に活動予定表などで情報発信しています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	100%		十分に細心の注意を払って取り扱いを行っています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%		絵カードなどを用いたり、児童の特性に応じた情報伝達方法を共有し配慮しています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		100%	コロナ禍のため、難しいと考えています。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%		職員間での情報共有や、マニュアル配布等万が一に備えています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%		強化月間を設けて、訓練を行っています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%		外部研修に参加した職員が内部研修を行い、情報共有を行い適切に対応しています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		非該当	身体拘束についての指針はホームページで公開しています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100%		契約時にアレルギーの確認をしています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%		常時、閲覧できる場所にファイリングし共有しています。